I·O DATA

HDMC-UZMシリーズ

1 はじめにお読みください

B-MANU200826-01

お買い上げいただきありがとうございます。
この説明書は事故を防ぐための重要な注意事項と本製品を使う前の準備について説明しています。この説明書および他のマニュアルをよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

はじめに

サポートソフトは、本製品には添付されておりません。
サポートソフトは、以下のサポートライブラリよりダウンロードしてご利用ください。

http://www.iodata.jp/support/product/hdmc-uzm/

マニュアル一覧

①はじめにお読みください(本書)
最初にお読みください。

②Windows版セットアップガイド (Windowsをお使いの場合)
本製品をパソコンに接続して使えるようにします。

③Mac OS版セットアップガイド (Mac OSをお使いの場合)
本製品をパソコンに接続して使えるようにします。

画面で見るマニュアル ……本製品のより詳しい説明が記載されています
参照方法は、セットアップガイドの【画面で見るマニュアルについて】をご覧ください。

箱の中には

※図は実際のものと異なる場合があります。

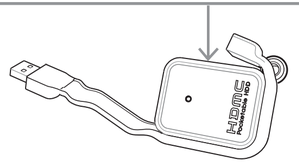
- ☐ ハードディスク(1台)



- ☑ ①はじめにお読みください(1枚)[本紙]
- ☐ ②Windows版セットアップガイド(1枚)
- ☐ ③Mac OS版セットアップガイド(1枚)
- ☐ 吊り下げクリップ(1個)

■シリアル番号(S/N)について
▼ ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)はハードディスクの側面に貼られているシールに「ABC12345672X」のように印字してあります。
●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/
●弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
http://www.iodata.jp/support/product/hdmc-uzm/



動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応OS

次の条件を満たすこと
●本製品を接続できるUSBポートがあること。
※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。
動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。
※USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 1.1として動作します。

対応機種※1	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン※2	●Windows Vista™ ●Windows XP ●Windows 2000 (SP4以降)
Apple Mac mini MacBook、MacBook pro iMac(iMac DVを含む)、 iBook、 PowerMac G5、 PowerMac G4 Cube、 PowerMac G4、 PowerMacintosh G3 (Blue & White)、 PowerBook G4、 PowerBook G3 (Bronze keyboard)	●Mac OS X 10.4～10.5

※1 より詳しい対応機種情報を対応検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
※2 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。

注意 ●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

●インターネット環境があること。(サポートソフト使用時)
サポートソフトをダウンロードするために必要です。

SPIS セキュリティツールの動作環境

●インストールの際は管理者権限でログオンしてご利用ください。
●セキュリティツールをご使用の際は画面で見るマニュアルをご覧ください。
※画面で見るマニュアルの見方は、セットアップガイドの【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

対応機種	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン	●Windows Vista™ ●Windows XP ●Windows 2000

参考 データのバックアップについて
万一に備えて大切なデータは、他のメディア(DVD/CDやMOなど)や他のハードディスクに定期的にバックアップを行ってください。
データの消失などは弊社では責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、そのまま使用することができます。
フォーマットを行いたい場合は、画面で見るマニュアルを参照してください。
ただしMac OS Xのみでご使用いただく場合は、Mac OS 拡張フォーマットでご使用いただくことをお勧めします。
詳細は、別紙【③Mac OS版セットアップガイド】を参照してください。

ハードウェア仕様

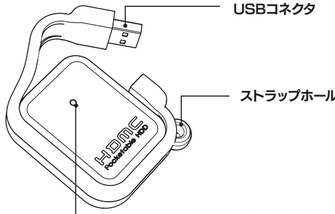
セクタサイズ	512バイト
インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1
電源仕様	DC 5V 500mA
使用温度・湿度範囲	温度5～35℃ (パソコンの動作する範囲であること) 湿度20～80% (結露なきこと、PC動作範囲であること)
本体質量	約45g(本体のみ)
外形寸法	約52.0(W)×59.5(D)×18.0(H)mm (ストラップホール除く)

参考 フォーマット後の容量について
フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。
■本製品の容量
1Gバイト=1,000Mバイト、1Mバイト
=1,000,000バイトで計算されています。
■OS上で表示される容量
1Gバイト=1,024Mバイト、1Mバイト
=1,048,576バイトで計算されています。
●例)データ容量が16Gバイトのハードディスクの場合

仕様容量	約 16Gバイト	約 16,000Mバイト
OS上の表示	約 14.9Gバイト	約 15,258Mバイト

各部の名称・機能

ランプなどの名前と機能を説明します。



性能について

■耐衝撃性能について
本製品は、米国国防総省の軍事品に採用する性能試験の一種である「MIL-STD-810F Method:516.5 Procedure IV」に従い、非動作時に122cm(4フィート)の高さから各面・辺・角に対して合計26回の落下試験を実施した後に、動作検証を行い正常動作することを確認しております。(弊社調べ)
しかしながら、本製品において、すべての状況、環境でHDドライブ、データ、外装が破損しないことを保証するものではありません。
また、本製品を故意に落下させたり、衝撃を加えないでください。衝撃により、防水性能が失われることがあります。

■防水性能について
本製品は、JIS IPX7等級試験(旧JIS保護等級7防浸型)に従い、水深1mの常温の水道水に静かに沈め、30分間水底に放置した後に、本体内部に水が流入していないことを確認しております。
しかしながら、経年劣化、外的要因などにより、出荷時の防水性能が維持されない場合があり、内部データを保証するものではありません。
また、本製品を故意に水没させたりしないでください。

SPIS(スパイス) セキュリティツールご使用の際の注意

●セキュリティツールで使用したパスワードの管理には十分ご注意ください。
●万が一、パスワードをお忘れになった場合は解除できなくなります。その場合は、内部のデータに関しては弊社はいっさいの責任を負いかねます。
●解除できなくなった場合、弊社修理センターに送付いただければ解除いたしますが、内部のデータは全て消去され出荷時状態となります。あらかじめご了承ください。

■暗号フォルダをご利用いただく場合の注意点

●暗号フォルダを作成したパソコン自身のセキュリティ管理(ユーザーやパスワードの管理)にご注意ください。
暗号フォルダはそのパソコンにログオンできる全てのユーザーで内容を参照することができます。
この点にご留意いただき運用願います。

●暗号フォルダ内のファイルは他のパソコンからその内容を参照することはできませんが、ファイルを消したり上書きしたり異なるデータを書き込む事ができてしまいます。
不測の事態に備えてデータは必ずバックアップをお取りいただき、他のパソコンでは暗号フォルダにアクセスしないようにご注意ください。
暗号フォルダ内のファイルを他のパソコンで変更したり上書きした場合は、暗号フォルダがインストールされたパソコンではファイルが壊れた状態となり、読み込みできません。

●暗号フォルダ内に作成したフォルダをゴミ箱に捨てる(削除する)場合、[Shift]キーを押しながら捨ててください。
[Shift]キーを押さないでごみ箱に捨てる(削除する)と、削除エラーとなります。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

- 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- 本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
  火災や感電、やけど、故障の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに本製品をパソコンから取り外してください。
  そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本製品を接続する場合は、必ずセットアップガイドで接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。
  - ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
  - 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
  - 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 本製品の接続、取り外しの際は、必ずセットアップガイドで、接続・取り外し方法をご確認ください。
  間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。
- 本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。
  火災・感電の原因となります。
  お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- 濡れた手で本製品を扱わないでください。
  感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠注意

- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。
  周辺に放熱を妨げる物を置かないでください。
- 本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
  故障の原因となることがあります。
  - 振動や衝撃の加わる場所
  - 湿気やホコリが多い場所
  - 温湿度差の激しい場所
  - 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
  - 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
  - 腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど）
  - 静電気の影響の強い場所
  - 保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）
  - 直射日光のあたる場所
  - 温湿度差の激しい場所
  - 傾いた場所
  - 水気の多い場所（台所、浴室など）
- アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
  故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
- 本製品は精密機器です。以下のことにご注意ください。
  - 落としたり、衝撃を加えない
  - 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
  - 重いものを上にのせない
  - そばで飲食・喫煙などをしない
  - 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない
- 動作中にケーブルを抜かないでください。
  故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
- 本製品内部を結露させたまま使わないでください。
  時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。
  そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。
- 本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。
  - 洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
  - ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
  - 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。
- 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。
- 本製品のコネクタ部分には触れないでください。
  コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。
- 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
  接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。
- 本製品を濡らしたり、水没させた場合は、すぐに水を拭き取り十分に乾燥させてから使用ください。
  また、1m以上水没させた場合は、故障およびパソコンの破損のおそれがありますので使用しないでください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

参考

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

廃棄・譲渡などされる際の注意

●本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。

●ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

■ハードディスクデータ消去ソフトのご案内

本製品は「DiskRefresher LE」が利用可能です。
（ダウンロードしてご利用ください。）
本製品を廃棄あるいは譲渡される際には、こちらをお使いいただくことをおすすめします。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。

■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下記の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

呼び方	意 味
Windows Vista	Microsoft® Windows® Vista™ Business Operating System 、Microsoft® Windows® Vista™ Enterprise Operating System 、Microsoft® Windows® Vista™ Home Premium Operating system、Microsoft® Windows® Vista™ Home Basic Operating System、Microsoft® Windows® Vista™ Ultimate Operating System の総称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System、Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Vista/XP/2000	Windows Vista、Windows XP、Windows 2000の総称
Windows	Windows Vista/XP/2000の総称

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●Apple、Macintosh、Powerbook、iMac、iBook、FireWire、Power Mac、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

保証規定

1 保証内容
取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断による同程度への交換をいたします。修理のための交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

2 保証対象
保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

3 修理依頼
修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いします。(送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、厳重にご梱包ください。修理品および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。)

4 保証適応外
保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。
1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。
3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、販売店書（保証期間が無期限の製品は除く）などが未記入の場合、または字句が書き換えられた場合。
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、爆害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
7) 取扱説明書に記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
8) 弊社以外で交換、調整、部品交換などをされた場合。
9) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。

5 弊社免責
本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲
ハードウェア保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
ハードウェア保証書は、ハードウェア保証書以外は再発行致しません。紛失されましても無料修理をお約束するものです。ハードウェア保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い
本製品および本製品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合がありますま、本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、有償にてハードウェア保証書をご持参ご提示の上、お買い求めの販売店または弊社修理センターにご依頼ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
各社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2007.10.26 発行

Copyright (C) 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

地球環境を守るため、再生紙を使用しています

PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています